

ほけんだより

1月

太陽の子保育園平成28年1月

あけまして おめでとうございます。

突然ですが、毎年どのくらいの人がインフルエンザにかかるかご存じでしょうか。じつは、10人に1人がかかるとも言われています。冬休み中に生活リズムが崩れてしまった子は、抵抗力が下がっているかもしれません。でも、一度崩れたものを立て直すのは思った以上に大変。子どもたちが規則正しく生活できるよう手助けしてあげてください。

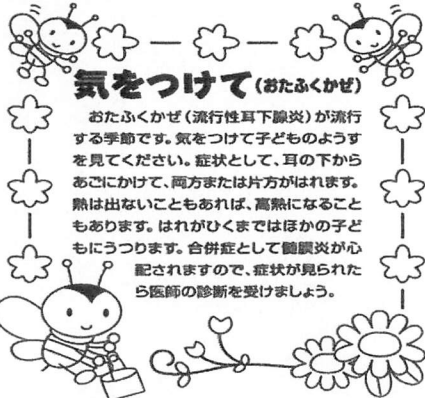


お正月気分から生活リズムを立て直そう

3学期がはじまりましたが、まだ冬休みのリズムを引きずっていませんか？ ここでもう一度生活リズムを見直し、元気な顔で登園できるようがんばりましょう。

- 早寝・早起きしよう
- 食事は3食バランスよくとろう
- 朝食後に排便をしよう
- うがい、手洗い、歯磨きを忘れずにしよう
- 寒さに負けず戸外で元気に遊ぼう

他園で流行ってます！ りんご病・水痘・頭ジラミ おたふくかぜ



気をつけて(おたふくかぜ)

おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)が流行する季節です。気をつけて子どものようすを見てください。症状として、耳の下からあごにかけて、両方または片方がはれます。熱は出ないこともあれば、高熱になることもあります。はれがひくまではほかの子どもにうつります。合併症として髄膜炎が心配されますので、症状が見られたら医師の診断を受けましょう。

りんご病に 気をつけよう

軽い病気なのですが、腫れたり遊べずじたりすると、体が重くて動けなくなります。また、せつかく拍りかけていた発疹も、日光に当たったり、狭くお風呂に入っていると、ぶり返してしまいます。医師の判断に従いましょう。

アタマジラミに気をつけて

- ・まず、卵を見つけてみましょう(0.5mmくらいの白色の球～楕円形です)。
- ・後頭部や側頭部に多く、フケと間違ひやすいですが、髪の毛に付着しているため、櫛には取れません。
- ・見つけたら一斉に駆除することが効果的です。

0歳児健康診断

1月6日(水)

15:00～

保健指導

歯磨き

幼児対象



そのおもちゃ、安全ですか？

日本のおもちゃは、形状や強度、可燃性、有害な物質が使われていないかなどなどの検査をして、一定の基準を満たしているものに「STマーク」をつけています。ところが、外国製のおもちゃの中には、人体に有害とされる物質がその基準よりかなり多く含まれるものもあるようです。

お年玉でおもちゃを買いに行ったり、海外旅行のお土産でおもちゃを買ったりすることも多い時期。特に何とも口に入

れたがる年頃の子どもに買い与えるものには、十分気をつけたいですね。

水ぼうそうは…

発疹がすべて消え、かさぶたになるまではほかの子どもにうつる可能性があるため、出席停止と決められています。



12月の 感染症

溶連菌感染症

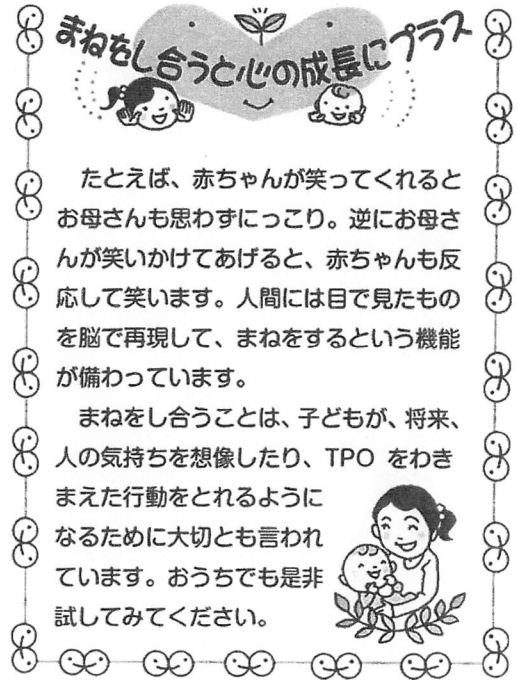
2名

プール熱

1名

突発性発疹

1名



まねをし合うと心の成長にプラス

たとえば、赤ちゃんが笑ってくれるとお母さんも思わずにっこり。逆にお母さんが笑いかけあげると、赤ちゃんも反応して笑います。人間には目で見たものを脳で再現して、まねをするという機能が備わっています。

まねをし合うことは、子どもが、将来、人の気持ちを想像したり、TPOをわきまえた行動をとれるようになるために大切とも言われています。おうちでも是非試してみてください。

